

各家庭に最適な配管をトータルに設計し、必要部材をあらかじめセットしたKVKの給水システム。暮らしの中のすべての水をカバーするこの給水システム「邸別セット」に、創業以来、寒冷地の人々の暮らしを見つめつづけてきた竹村製作所の不凍栓技術が融合しました。それが、PEX管水抜きシステム“サイファ”です。

エルボジョイント

設置場所やシステムにあわせてパイプをフレキシブルに設置するための必要パーツ。点検・補修が簡単にできる安心設計としました。

自立止水栓

止水栓の高さ位置が調整可能。自立式であるため、背板への固定作業が不要で施工性が向上。水漏れの早期発見に役立つバックアップバックン付き。

専用湯水抜栓

低損失水頭で優れた排水能力を発揮するため、1本で給水・給湯配管の水抜きが可能となります。

シングルヘッダー

完全ネジレスで簡単・確実な施工を実現。しかもジョイントファスナー接続とすることで、高度なメンテナンス性を実現。リフォーム時の増設にも対応します。

背板固定止水栓

止水栓までの接続箇所を1カ所とすることで、漏水の危険性を低減。止水栓部分はボールバルブからコマ方式に変更したことにより流量調整がしやすくなりました。

排水弁

配管内に水抜き補助の排水弁を入れることで表面張力が働き、水の上を空気が先行することなく負圧を保持します。これにより配管勾配がなくても確実な水抜きが可能となります。

排水弁(PAT.)

専用湯水抜栓1本で 給水・給湯配管の 水抜きが可能

システム専用の湯水抜栓は、低損失水頭で優れた排水能力を発揮するため、1本で給水・給湯配管の水抜きを可能とします。地域性を考慮し、「本州仕様」と「北海道仕様」をラインナップ。

施工の簡略化・ 時間短縮・ローコストを 実現します。

工場で完全プレカットしたパイプ部材を邸別ごとにプレセットして直接現場へ配送。現場でパイプカットする手間が省け施工時間の短縮化がはかれます。

高品質な商品開発と、 等級3対応の システム提案

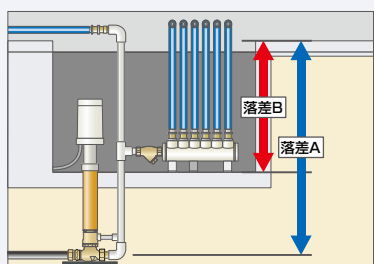
住宅品質確保促進法(品確法)に基づき点検・清掃・補修のしやすさに重点を置いた接続部品を開発。住宅性能表示制度の維持管理対策等級3をクリアする提案が可能です。

水抜きシステムの特長

- 配管とヘッダーに落差をつけることで、電気を使わずに負圧(水を引っ張る力)を発生させます。
- 配管内に排水弁を入れることで負圧が保持され、より確実な水抜きが可能となります。
- 全ての末端部材に吸気弁が内蔵されていることで、専用湯水抜栓の操作だけで水抜き作業が完了します。
- 専用湯水抜栓1本で給水・給湯の水抜きが可能となります。
- 邸別システムでプレカット、プレセット。住まいに合わせたフレキシブルな設計を実現します。

水抜きシステムのしくみ

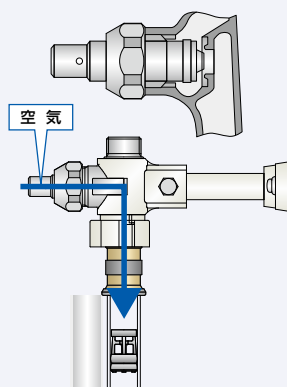
1 水抜き操作により、負圧が発生します。



落差A 専用湯水抜栓を土間から500mm以上埋設することで、システム全体の水が効果的に抜ける負圧を発生させます。

落差B 土間を400mm以上掘り下げること、ヘッダー以降、すべての配管の水が抜けるまで負圧が保持されます。

2 吸気弁から空気が配管に入り 水が抜ける状態になります。



3 排水弁の働きで、負圧を 保持しながら水を抜きます。

